

# 小田原市市民活動推進委員会中間報告（第4期）

平成22年3月

小田原市市民活動推進委員会

## 目 次

### 提 言

- |                          |   |
|--------------------------|---|
| 1. 「提案型協働事業」の実施          | 1 |
| 2. 事業仕分けにおける要検討事業のあり方    | 2 |
| (1) ボランティア活動補償制度         |   |
| (2) ボランティア活動カード（まごころカード） |   |

### 資料編

- |                    |   |
|--------------------|---|
| 会議の経緯              | 4 |
| 第4期小田原市市民活動推進委員会名簿 | 5 |

当委員会は、市民活動推進条例第13条において、市民活動全般及び制度に関し必要と認める事項について意見を具申することを目的のひとつとしています。今期のテーマには、「市民と行政との協働について」「市民活動の充実・促進策について」「地域活動団体と市民活動団体の連携」の3つを選定いたしました。現在も調査・審議を重ねているところですが、本報告を前に、中間報告として、早期の対応が必要と判断した次の2点について提言いたします。

## 提 言

### 1 「提案型協働事業」の実施

自らの地域課題や社会的問題に取り組むという市民力や地域力の意識が高まってきている中、社会的使命を達成するために活動している市民活動団体は着実に増えてきている。地域課題の効果的な解決と、市民ニーズに合った公共サービスの提供のためには、そうした市民の力の積極的活用、市民活動団体と行政との協働が不可欠というのが、社会的な流れとなっている。

小田原市としても、その流れに遅れることなく、市民と行政の協働のあり方を明確化し、協働を推進するため、「提案型協働事業」に早急に取り組んでいただきたい。

「提案型協働事業」とは、市民活動団体や行政の提案に基づき、市民活動団体と行政が対等の立場で、適切な役割分担により、双方の責任において事業を実施するものであり、大きく分けて「行政提案型」と「市民提案

型」の2つのタイプがある。最終的にはその両方が必要であるが、今回の提言では、まず早急に取り組んでいただくことを優先とし、平成22年度からモデル事業として、実現可能な部分から始めていただきたい。

ただし、本格的な制度については、平成23年7月を目処に本委員会でまとめる提言を基に創設していただきたい。

## 2 事業仕分けにおける要検討事業のあり方

平成21年10月に行われた事業仕分けにおいて、要検討となった事業について、市民活動推進委員会として、意見を述べるものである。

### (1) ボランティア活動補償制度

公益的なボランティア活動を行っている方々に対して補償制度を設けることは、安心して活動できる環境を整備するにあたって、行政の重要な役割の一つと考える。

全市民を対象に事前申請や登録も不要という、利便性の高い制度となっており、なお一層市民に周知徹底を図りつつ、今後も継続していただきたい。

### (2) ボランティア活動カード（まごころカード）

特に若い世代がボランティア活動を始める、また続けるきっかけとして実績を上げている事業である。ボランティアへの意識を高めていく事

業として、今後も継続していただきたい。

ただし、活動への感謝というカードの趣旨が十分に周知され、ボランティア活動を称えあう社会の醸成という本来の目的の達成につながるよう、検討いただきたい。

## 資料編

### <会議の経過>

	開催年月日	内 容
第 1 回	平成 21 年 7 月 23 日	辞令交付 〔議題〕 <ul style="list-style-type: none"><li>・小田原市の市民活動に関する取組について</li><li>・市民活動推進委員会のこれまでの活動について</li><li>・今後の進め方について</li></ul>
第 2 回	平成 21 年 10 月 16 日	〔議題〕 <ul style="list-style-type: none"><li>・調査・研究テーマについて</li><li>・平成 22 年度市民活動応援補助金の募集について</li></ul>
第 3 回	平成 22 年 2 月 18 日	〔議題〕 <ul style="list-style-type: none"><li>・平成 22 年度市民活動応援補助金第一次審査</li><li>・調査・研究テーマについて</li><li>・中間報告について</li></ul>
第 4 回	平成 22 年 3 月 13 日	〔議題〕 <ul style="list-style-type: none"><li>・平成 22 年度市民活動応援補助金プレゼンテーション及び第二次審査</li><li>・中間報告について</li></ul>

## 第4期市民活動推進委員会

(任期 平成21年7月1日～平成23年6月30日)

委員長 前田 成東 (東海大学教授)

副委員長 渡辺 征男 (小田原市自治会総連合)

委員 大塚 さとみ (公募市民)

大場 得信 (小田原市立酒匂中学校長)

香川 功 (公募市民)

桂 尚子 (明治製菓株式会社小田原工場)

金澤 恵作 (公募市民)

高橋 ヒロ子 (市民活動経験者)

露木 康男 (小田原市市民部次長)

寺澤 仁志 (三菱化学株式会社小田原事業所)

古矢 ハツ子 (市民活動経験者)

湯口 さゆり (市民活動経験者)

(役職別五十音順)